



## 株式会社マブチ・エスアンドティー

TSR 企業コード：42-001788-7

代表取締役社長

# 馬淵 崇

### Profile

まぶち たかし

1976年辰野町生まれ。東海大学付属諏訪高等学校卒業後、近畿大学へ進学。近畿大学大学院生物理工学研究科博士前期課程修了。航空宇宙学を学んだ。主要仕入れ先の株式会社フジミインコーポレーテッド(愛知県)に入社。2006年、株式会社マブチ・エスアンドティー入社、2007年香港法人へ出向。2019年社長就任。創業者が大事にした慈愛・自律を引き継ぎ、愛・家族を大切なキーワードとする。趣味はゴルフとボウリング。



## “磨く”をキーワードに 光学・半導体業界と ともに成長

### 精密加工に関わる資材・機器を販売 海外貿易も行う総合商社

当社は、光学・半導体分野の精密加工に使われる資材・機器の販売と、輸出代行を行う総合商社です。1957年、祖父がガラスを磨く研磨剤を売り出し、家族3人で経営した馬淵商店が始まりです。父へと代をつなぐ中で、創業期から光学全盛期は全国へ営業を拡大し、国内製造業が厳しくなった時代には海外へと事業を拡大しました。

業界はますます難度が高くなる中、よりハードルの高い仕事にチャレンジするお客様のニーズに応えられる商品やサービスを提供し、共に仕事をしたいと言ってもらえるスタッフを育成したいです。当社のモットー「愛ある経営と大家族主義」を貫き、未来に向かって邁進します。

### 家族経営から海外展開の企業へ 人材育成が強みに

戦時中、曾祖父が祖母らとともに名古屋から空襲を逃れ、親せきを頼って辰野へ来たことが始まりです。ガラスの研磨剤を売る個人企業を原点に、不二見研磨剤(現フジミインコーポレーテッド)の代理店へ、半導体ウエハ製造用のラップ研磨剤を長野電子へ納入、諏訪セイコー社(現セイコーエプソン)へ時計文字盤の研磨剤納入と、家族経営から始まった会社は成長していきました。販売網を全国へ拡大し、1978年には自社研磨機の販売を開始。主力の研磨機と工程に関わる資材など様々な取引先があり、その数は1,500以上。これは設立から67年の間に培ってきた信用と実績に裏付けされるかけがえない財産です。

経営が厳しい時期にもあえて海外へ進出し、香港・韓国・中国に現地法人を設立しました。現地でセットアップからアフターフォローまでできる人材の養成をいち早くしたことは、人の

往来ができなくなったコロナ禍に功を奏し、現在も6~7割が中国向け半導体と、我々の主力ビジネスであり、強みの一つになっています。

### 社員の自主的な取り組みを推進 社内環境の向上を実感

社長になり、人事制度と管理部門の改革に力を入れています。これまでの目標管理シートは形骸化を感じていたので、人から与えられるものではなく、仕事に求められるものは何かを自分で考える、より実践的なものになりました。商社という性質上、営業が中心で管理部門は二の次という傾向があったため、総務・人事・財務の専門性を高めてスキルアップや成長を体感できる組織へと改革を進めています。当社のモットーは大家族主義。トライアンドエラーを重ね、社員の絆を深められるよう力を注いでいきます。

また、社員が自主的にやりたいことを、組織を超えてチームで行うアメリバプロジェクトを始めました。DXの推進や中国語クラブなど約30のチームが立ち上がってきました。モチベー

ションが高く、会社が日に日に良くなるのが分かります。継続へ向けて、正当な評価と感謝する場をつくることを大事にしたいと考えています。

### 世代を超えて入りたいと 思える会社へ

100年以上続く会社を目指し、今ある主力ビジネスを中心に、今後必要とされる新ビジネスの一つでも多く作り、グローバルな会社として様々な業態で市場を増やしていきたいです。その実現へ向け、仕入先の技術担当者を講師に勉強会を開くなど、高い専門知識を持った人材育成に力を入れています。

当社が求めるのは、正直でまっすぐな人、自分の意見をしっかりと伝えられる日本語力を持った人、健康で和気あいあいとできる人です。我々も、世代を超えて入りたいと思える会社、親として子どもに自慢できる会社づくりに励みます。

### 株式会社マブチ・エスアンドティー Q&A

Q 会社はどんな雰囲気ですか？

A 当社のモットー「愛ある経営と大家族主義」の通り、アットホームな雰囲気です。昔は仕事上の私語厳禁の時代がありましたが、今は積極的にコミュニケーションをとるよう促しています。家庭環境は時代とともに変化し、企業も柔軟に変わらなければなりません。在宅や兼業など多様な働き方を認め、社員の幸せを考えていきたいです。

Q 地域貢献にも力を入れているそうですね。

A 地域貢献は企業の使命であり、地域にとってなくてはならない存在を目指しています。未来ある子どものために語学教材の機器を地元の辰野中学校へ、電子グランドピアノを辰野町社会福祉協議会へ寄贈しました。地産地消や観光資源を目的に無農薬有機野菜などを販売する馬淵商店では会社のOBやOGが働き、第三の事業にもなっています。



### 企業データ

- 所在地 〒399-0497 上伊那郡辰野町樋口1365
- TEL 0266-41-0001
- 設立 1957年7月
- 従業員数 71人
- 年商 127億円
- 事業所 東京都昭島市、福島県会津若松市、福岡県福岡市
- URL <https://www.mabuchist.co.jp/>

企業ホームページ  
採用情報や求人に関するお問い合わせも  
随時更新中



株式会社マブチ・エスアンドティーを  
もっと知る関連ページ

優良企業ガイド 297P 売上高ランキング 109P 純利益ランキング 130P 業界別ランキング 177P